

ARTS FOR INTERIOR

4 Bernard Buffetの絵画を飾ることを前提に、ラウンジをデザイン。壁はシンプルに白のペイントとする一方、作品のサイズに合わせて周囲にモールディングをデザインし、クラシックテーストに。「MA邸」設計／STAR(no.82に掲載)

5 長い廊下の壁にウェスタンレッドシダー材を貼り、棟方志功の版画をレイアウト。壁の仕上げ材やフレーム、和箪笥は木でまとめ、版画の温かみと調和させた。「KI邸」設計／M's architects(no.92に掲載)

6 無機質なコンクリートに、田島紘実の書が映える。優美な曲線とコンクリート型枠の直線が、互いの美しさを引き立て合っている。「H邸」設計／山崎壮一建築設計事務所(no.58に掲載)

7 粘土鉱物を原料とするタイル「エコカラット」の303mm角のグリッドで、壁にリズムを生んだ寝室。立体作品がもつ硬質な素材感を際立たせるマットな仕上がりに。「山本邸」設計／横堀建築設計事務所(no.46に掲載)

5. WOOD



7. TILE



6. CONCRETE